

製材工場建設で融資契約

ウッドフレンズ

分譲住宅メーカーのウッドフレンズ(本社名古屋市中区)は13日、岐阜県で予定している製材工場の建設費用などに、十六銀行をアレンジャーとするシンジケートローン(協調融資)契約を締結したと発表した。

融資総額は44億円。融資

期間は2024年5月31日まで。参加金融機関は十六銀、東濃信用金庫など計8機関。

製材工場は、美濃加茂市および賀茂郡八百津町に建設する。24年9月の稼働予定。国産木材の供給体制を整え、原木調達から建築資材の製造、建築までを一貫

して手掛ける狙い。